全建発第７－１０１号
令和７年　７月３０日

地方協会長　殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会　長　　大　石　久　和
（公 印 省 略）

第715回建設技術講習会（公共工事の品質確保と入札契約の適正化）
開催のご案内について

謹啓　本協会事業について、平素よりご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、本協会では、標記建設技術講習会を別紙のとおり開催いたします。

本講習会は、公共工事の品質確保と今後の展望、公共工事における多様な入札契約方式、公共調達改革の道筋、品質確保に向けた先進的な事務所の取組、i-Constructionとインフラ分野のＤＸの推進、監督・検査の現状と新たな品質確保の取組、受注者から見た建設生産システムの課題等について学ぶことを目的としています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

（一社）全日本建設技術協会　事業課　杉戸、黒崎
TEL 03-3585-4546　FAX 03-3586-6640
MAIL kensyu@zenken.com

全建発第７－１０２号
令和７年　７月３０日

国土交通省地方整備局　企画部長　殿
都道府県　建設関係部局長　殿
市町村長　殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会　長　　大　石　久　和
（公 印 省 略）

第715回建設技術講習会（公共工事の品質確保と入札契約の適正化）
開催のご案内について

謹啓　時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本協会は、国土交通省・農林水産省をはじめ、都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約 5.6 万名で構成されています。

建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上、連携・交流の促進を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び、良質な社会資本の整備・保全を通じて､社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本協会の講習会は、道路、河川等各部門の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからのインフラの維持管理・更新等、建設事業の実施に当たって特に重要な課題を取り上げております。また、講師には建設行政等の各分野に造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察等、業務に直接役立つ内容となっております。

この度の標記建設技術講習会は、公共工事の品質確保と今後の展望、公共工事における多様な入札契約方式、公共調達改革の道筋、品質確保に向けた先進的な事務所の取組、i-Constructionとインフラ分野のＤＸの推進、監督・検査の現状と新たな品質確保の取組、受注者から見た建設生産システムの課題等について学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨をご理解の上、本講習会を研修の一環としてご活用いただき、貴機関職員のご参加についてご高配賜りますようお願い申し上げます。

謹白

（一社）全日本建設技術協会　事業課　杉戸、黒崎
TEL 03-3585-4546　FAX 03-3586-6640
MAIL kensyu@zenken.com

第７１５回建設技術講習会のポイント

新山梨環状道路（東部区間・Ⅱ期）整備事業

発注者必聴の「第三次・担い手３法」詳説！

〇開 催 日：令和７年１０月１日（水）～１０月３日（金）

〇開催場所：山梨県甲府市

〇テ ー マ：公共工事の品質確保と入札契約の適正化

〇主な講義内容

・第三次・担い手３法に関する取組について、国土交通本省の講師が講演！

・（一社）社会基盤マネジメント研究所　木下講師が講演！「公共調達改革の道筋」

・「受注者から見た建設生産システムの課題」について、建設業協会の講師が講演！

〇現場研修

・世界文化遺産である富士山の構成資産・山中湖との調和を考慮した設計

国道138号山中湖自転車歩行者道整備事業［関東地整］

・ICT技術を積極活用し進める県の大規模プロジェクト　新山梨環状道路（東部区間・Ⅱ期）整備事業［山梨県］

・既存施設を道の駅としてリニューアルオープン　西嶋和紙の里道の駅整備事業［身延町］

主催：(一社)全日本建設技術協会、山梨県（予定）、甲府市（予定）　後援：国土交通省

第７１５回建設技術講習会（公共工事の品質確保と入札契約の適正化）概要

～品確法に基づく発注関係事務の適切な運用に向けた取組と
多様な入札契約方式の活用等の最新の取組について学ぶ～

会場　……　ＹＣＣ県民文化ホール（小ホール）
〒400-0033 山梨県甲府市寿町26-1　℡055-228-9131

(1日目)　開場11:40	令和７年１０月１日（水）		(敬称略)
12：40 ～ 13：00	あいさつ	山梨県知事 甲府市長 (一社)全日本建設技術協会　専務理事	長　崎　幸太郎 樋　口　雄　一 若　林　伸　幸
13：00 ～ 14：00	公共工事の品質確保と今後の展望	国土交通省大臣官房技術調査課 建設技術調整室長	柴　田　芳　雄
14：10 ～ 15：10	公共工事における多様な入札契約方式	国土交通省大臣官房技術調査課 建設技術調整室課長補佐	川　面　顕　彦
15：20 ～ 16：20	公共調達改革の道筋	（一社）社会基盤マネジメント研究所 代表理事	木　下　誠　也
17：00 ～ 18：30	「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」＜希望者のみ＞ 喫茶みるく（ＹＣＣ県民文化ホール内）		

(2日目)　開場 9:00	１０月２日（木）		(敬称略)
9：40 ～ 10：40	品質確保に向けた先進的な事務所の取組	国土交通省関東地方整備局企画部 技術調整管理官	武　藤　健　治
10：50 ～ 11：50	i-Constructionとインフラ分野のＤＸの推進	国土交通省大臣官房参事官（イノベーション）グループ課長補佐	藤　本　陽　一
13：00 ～ 14：00	監督・検査の現状と新たな品質確保の取組	国土交通省大臣官房技術調査課工事監視官	荒　井　幸　雄
14：10 ～ 14：30	【地域事業の紹介①】国道20号新笹子トンネル改修	国土交通省関東地方整備局 甲府河川国道事務所長	草　野　真　史
14：30 ～ 14：50	【地域事業の紹介②】 新山梨環状道路（東部区間Ⅱ期）建設事業について	山梨県県土整備部道路整備課 国道・構造担当課長補佐	小　澤　史　幸
14：50 ～ 15：10	【地域事業の紹介③】 西嶋和紙の里リニューアルについて	身延町役場観光課長	青　嶋　浩　二
15：20 ～ 16：20	受注者から見た建設生産システムの課題	(一社)全国建設業協会技術顧問	近　藤　　進
16：20 ～	閉会のあいさつ	山梨県県土整備部技監	水　口　保　一

(3日目)　集合（乗車） 8:10～	１０月３日（金）　【現場研修】

ＹＣＣ県民文化ホール駐車場（8:20）出発
→　国道138号山中湖自転車歩行者道整備事業［関東地整］
→　新山梨環状道路（東部区間・Ⅱ期）整備事業［山梨県］→　昼食（昭和町内）
→　西嶋和紙の里道の駅整備事業［身延町］
→　甲府駅（16:20）着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合もありますので予めご了承ください。
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

全建ＣＰＤ制度（建設系ＣＰＤ協議会加盟）：聴講８単位 ／ 現場1.25単位

第７１５回建設技術講習会 現場研修事業の概要

１　国道138号山中湖自転車歩行者道整備事業［関東地整］

…… 山梨県南都留郡山中湖村

・山中湖自転車歩行者道は、湖畔を一周する全長約14kmの自転車歩行者道で、唯一未整備となっている国道138号区間の延長約２kmについて、歩行者及び自転車利用者の交通安全対策として平成24年度から事業着手している。
・山中湖は世界文化遺産「富士山」の構成資産の一部であるため、周辺環境との調和を考慮した設計が求められている。
・整備が進められることで、歩行者や自転車利用者の安全性が向上し、観光客や地域住民にとってより快適な移動環境が提供されることが期待されている。

２　新山梨環状道路（東部区間・Ⅱ期）整備事業［山梨県］

…… 山梨県甲府市・笛吹市

・新山梨環状道路は、甲府都市圏における交通の円滑化と、周辺地域の連携強化などを目的とした全長約43kmの環状道路。このうち東部区間は、延長約7kmの４車線道路として計画されている、山梨県が事業主体の大規模プロジェクトである。
・本事業により、周辺の幹線道路に集中している交通が分散し、混雑の緩和が見込まれる。
・現在、長大橋梁や連続高架橋、大規模盛土などの土木構造物を施工中であり、建設現場における生産性の向上を目的としたICT技術を積極的に活用している。

３　西嶋和紙の里道の駅整備事業［身延町］

…… 山梨県南巨摩郡身延町

・「西嶋和紙の里」は、紙すき体験や食事等ができる施設として平成10年にオープンしたが、コロナのまん延により利用客が減少、ブランディングの再構築が必要となっていた。
・農産物直売所の新設や屋外キッズスペースの新設等の改修を進め、「道の駅にしじま和紙の里かみすきパーク」として道の駅に登録、令和７年４月に再オープンした。
・紙すき体験のほか、特産品「あけぼの大豆」を使った食事提供等により、地域の活力となる拠点として好循環を生み出すことが期待されている。

第７１５回建設技術講習会【聴講】について

１．**申込み方法**：以下の専用ページからお申込みください
https://niccs.nishitetsutravel.jp/ntc_evt_reception/app/QG01248801
※専用ページ内のＦＡＱ及び「操作方法のご案内」をお読みください。
前開催から操作方法の変更がある場合がありますので必ずご確認ください。
次頁「７．お申込み（入力内容）についてのご注意」もご確認ください。

２．**聴講料**：以下の表をご確認ください（金額は税込み）。
一般（非会員）／会員の確認をしますので、お間違えのないようにご注意ください。

区分	一般（非会員）	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	18,800円	13,700円	13,700円	13,700円
開催県内に勤務されている方	13,700円 ※3	2,100円	2,100円 ※2	―
開催県内の市町村職員※1	2,100円	0円	―	―
開催地区連合会管内の市町村職員 ※1	18,800円	2,100円	―	―
30歳未満の方	18,800円	2,100円	―	―
開催県内の学生	0円	―	―	―

※１政令市職員は対象外です。
※２特別会員は開催県内に勤務又は在住の方が対象です。
※３非会員は国・県・政令市に勤務の方のみが対象です。

３．**聴講料の振り込み**
次の銀行口座にお振り込みください（振り込み手数料はご負担願います）。

三菱ＵＦＪ銀行　赤坂見附支店　普通　０３１１１４２
口座名義：シャ）ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ

（お願い）お振り込み名義（協会名等）の前に、開催回数「７１５」を付してください。
（例：「７１５サイタマケン」）
手続き上、不可能な場合はkensyu@zenken.com　まで振り込み日と名義をお知らせください。

・聴講料は原則、受付確認のメール受信後から開催前日までの間にお振り込みをお願いします。
・お振り込み後、銀行振り込みの控え等を kensyu@zenken.com へ送付してください。
・会場でのお支払いはご遠慮願います。

４．**申込み締切り**：令和７年９月３日（水）正午まで（必着）
上記の後に行われたお申込みは受理できない場合がありますので、
お申込み前に必ずご相談の連絡をお願いします。

５．**変更・取消し**：全建・西鉄旅行　共用アドレス
Mail: nishitetsu@zenken.com　までご連絡ください。
なお、取消しの場合は以下の取消料が生じます。

取消し日	取消し料
７日前～前日	聴講料の　５０％
当　日	聴講料の１００％

講習会終了後、所属協会等の指定口座へ取消し料及び振り込み手数料を差し引いた金額をご返金します。
なお、申込み以降に発生した災害対応業務に係る取消しの場合は、取消し日に関わらず全額（振り込み手数料は本会負担）をご返金します。

６．**その他**
・聴講会場への大きな荷物の持ち込みは、出来るだけご遠慮ください。
・聴講会場周辺に飲食店が少ないため、特に２日目の昼食の際はご注意ください。
なお、ロビーにて飲食が可能です（ゴミはお持ち帰りください）。
・テキストは当日受付にてお渡しします。
・受講証は各日の講義終了後にお渡しします。
・参加者には、国内旅行傷害保険をお掛けします。ただし、開催 14 日前以降の申込み及び変更後の参加者については対象外となりますのでご了承ください。
・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
・講習会情報については全建ホームページ（http://www.zenken.com/）をご覧ください。

７．**お申込み（入力内容）についてのご注意**
（以下の入力についての間違いが多くなっています）
・「地方協会＊」欄は、プルダウンの１）～８）の中から、所属する地方協会等が所在する地区を1つ選択した後、次に表示されるプルダウンで**所属機関名**を選択してください。
（所属機関が選択肢にない場合のみ、所在する都道府県を選択してください。）

・申込者と参加者が異なる場合は、「申込者名／参加者名」欄に表示されている「申込者名（漢字表記）」を**「参加者名」に上書き**してください。また、「参加者名（カナ）」欄には参加者名をカタカナで入力ください。

・変更・取消しの際は、必ず以下までメールにてご連絡ください。
Mail: nishitetsu@zenken.com

８．**お問合せ先**
①　聴講・現場研修の内容等について
（一社）全日本建設技術協会　事業課　杉戸、黒崎
TEL 03-3585-4546　E-MAIL kensyu@zenken.com
登録番号：T4010405000433
②　現場研修の申込み
「第７１５回建設技術講習会【現場研修】について」に記載しています。
③　宿泊斡旋の申込み
「宿泊斡旋のご案内」に記載しています。

第７１５回建設技術講習会【現場研修】について

１．**日程**：令和７年１０月３日（金）8:20～16:20
集合（乗車）8:00～
ＹＣＣ県民文化ホール駐車場（8:20）出発
→　国道138号山中湖自転車歩行者道整備事業［関東地整］
→　新山梨環状道路（東部区間・Ⅱ期）整備事業［山梨県］
→　昼食（昭和町内）
→　西嶋和紙の里道の駅整備事業［身延町］
→　甲府駅（16:20）着後解散
※現場研修のみの参加はできません。
※上記行程は都合により変更となる場合があります。

２．**添乗員**：(一社)全日本建設技術協会　事務局員及び西鉄旅行㈱添乗員

３．**現場研修料**：１１，０００円（税込）
※昼食の費用は含まれていません
（飲食施設等にご案内後、各自で自由昼食となります)。

４．**申込み方法**：聴講と併せて、以下の専用ページからお申込みください。
https://niccs.nishitetsutravel.jp/ntc_evt_reception/app/QG01248801
※専用ページ内のＦＡＱ及び「操作方法のご案内」をお読みください。
前開催から操作方法の変更がある場合がありますので必ずご確認ください。
特に、現場研修料のお支払い方法については、「操作方法のご案内」を
必ずご確認ください。

５．**申込み締切**：令和７年９月３日（水）正午まで（必着）
上記の後に行われたお申込みは受理できない場合がありますので、
お申込み前に必ずご相談の連絡をお願いします。

６．**変更・取消し**：全建・西鉄旅行　共用アドレス
Mail: nishitetsu@zenken.com　までご連絡ください。
なお、取消しの場合は以下の取消し料が生じます。

取消し日	取消し料
１０日前 ～ ８日前	現場研修料の　２０％
７日前 ～ 前々日	現場研修料の　３０％
前日	現場研修料の　４０％
当日	現場研修料の　５０％
無連絡不参加及び開始後	現場研修料の１００％

７．**現場研修申込についてのお問合せ**：西鉄旅行（株）全建担当デスク
Mail: zenken@nnr-g.com　TEL 03-6742-0325

８．**現場研修の内容等のお問合せ**：(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
Mail: kensyu@zenken.com　TEL 03-3585-4546

９．**旅行企画実施**：西鉄旅行（株）東京団体支店
東京都港区東新橋1-8-3　汐留エッジ８階
TEL 03-6742-0325　FAX 03-6742-0328　MAIL　zenken@nnr-g.com
登録番号：T2290001009530
観光庁長官登録旅行業第579号　（一社）日本旅行協会正会員

10. **その他**：
・ヘルメットの持参は不要です。必要な現場がある場合には全建にてご用意します。
・視察資料は現場研修の当日、集合場所にてお渡しします。
・参加証は全行程の終了後にお渡しします。
・参加者には国内旅行傷害保険をお掛けします。ただし、開催 14 日前以降の申込み及び変更後の参加者については対象外となりますのでご了承ください。
・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
・詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込みください。

【講習会会場及び現場研修集合場所等 案内図】

第７１５回建設技術講習会に参加の皆様へ
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します！

本協会主催の建設技術講習会･実地研修会には、全国各地から多くの皆様にご参加いただいています。
この機会に参加者同士が交流を深め、意見･情報交換を行うことで知見と人脈を広げ、今後の業務に活かしていただくため「参加者同士の交流会」を開催します。

この交流会は、講師の方々にもご参加いただき、直接質問や交流が出来る場としています。
皆様のご参加をお待ちしています。

日時 ：令和７年１０月１日（水） １７：００ ～ １８：３０（予定）

場所 ：喫茶みるく（ＹＣＣ県民文化ホール内）
（会場及び現場研修集合場所案内図 参照）

会費 ： ２，０００円
（受付時にお支払いください）

※都合により、開催を中止とする場合があります。
※参加希望人数によって、開催を中止とする場合があります。
※開催時間は変更になることがあります。
その際は開催当日にご案内いたします。
※参加希望の方は、申込ページの「交流会」欄の「参加する」を選択して下さい。
※この交流会は会費制です。
※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。
※服装は特に問いません。

１．参加者同士の交流促進を図る
①参加者の知見と人脈を広げる（名刺交換） ②意見交換・情報交換
２．講師との交流・懇談 ※参加講師は都合により変更になる場合があります。
参加予定の講師：国土交通省大臣官房技術調査課 柴田氏・川面氏
（一社）社会基盤マネジメント研究所 木下氏

＜問合せ＞ （一社）全日本建設技術協会 事業課 講習会担当
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com

宿泊斡旋のご案内

参加者には、西鉄旅行㈱が開催地ホテルの宿泊斡旋をいたします。
講習会参加のお申込みと併せて、下記ページからお申込みください。

https://niccs.nishitetsutravel.jp/ntc_evt_reception/app/QG01248802

お問合せ先：西鉄旅行（株）東京団体支店　全建担当デスク
Mail：zenken@nnr-g.com
TEL：03-6742-0325

お申込み後の宿泊予約の取消や変更については、上記までご連絡ください。